しかま 議会だより

第60号
平成29年6月1日発行

今年もかわいい子ども達が入園しました

1月・3月会議

平成29年度当初予算 ……2P
一般会計　総括質疑・討論……4P
予算審査　委員長報告……5P
工場用地取得を可決……7P
一般質問　11人が登壇 ……10P
会期は358日間　1月会議……23P
職務怠慢で繰り越し　3月第2回会議……27P
New Voice ……28P

発行住所：宮城県加美郡色麻町四竈字北谷地41番地　TEL：0229(65)2157　Eメール／ gikai@town.shikama.miyagi.jp

2,000円 賛成10 反対4 で可決

工業団地整備事業会計は撤回
関連予算は訂正

3月会議

平成29年定例会3月会議が3月6日から16日までの日程で開催しました。

平成29年度一般会計予算、特別会計予算7件、条例の制定2件、条例の一部改正4件、諮問1件、平成28年度補正予算8件を原案どおり可決しました。

一般会計は前年度7・97％増の42億7305万円で加茂堂線改良舗装、一の関集会所整備、王城寺原演習場関連公共用施設整備等で特別会計と合わせ平成29年度の予算総額は67億1063万円となりました。また、一般質問では11名の議員が21項目について質問しました。

平成29年度当初予算額

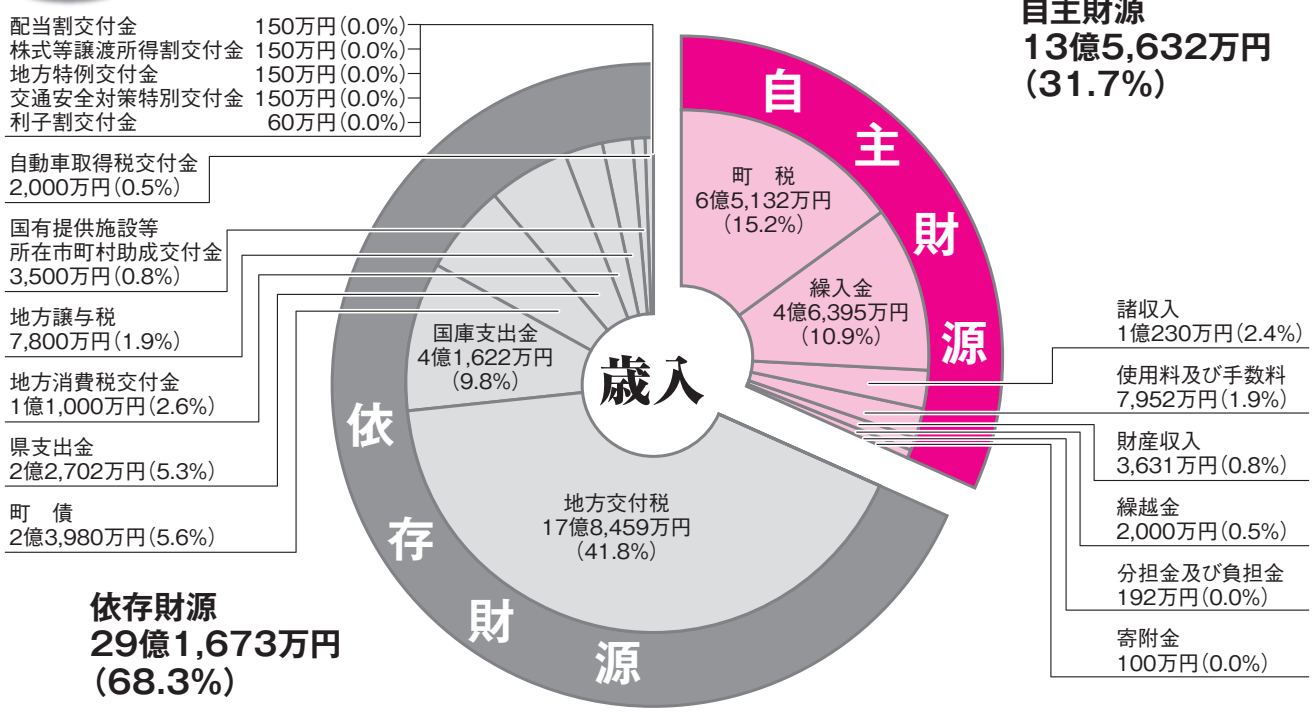
一般会計	42億7,305万2,000円
奨学資金貸付基金会計	1,339万1,000円
国民健康保険事業会計	10億　321万1,000円
後期高齢者医療会計	8,045万2,000円
介護保険会計	7億9,669万6,000円
介護サービス事業合計	704万3,000円
下水道事業会計	3億4,867万8,000円
水道合計	1億8,811万0,000円
総合計	67億1,063万3,000円

平成29年度 一般会計予算

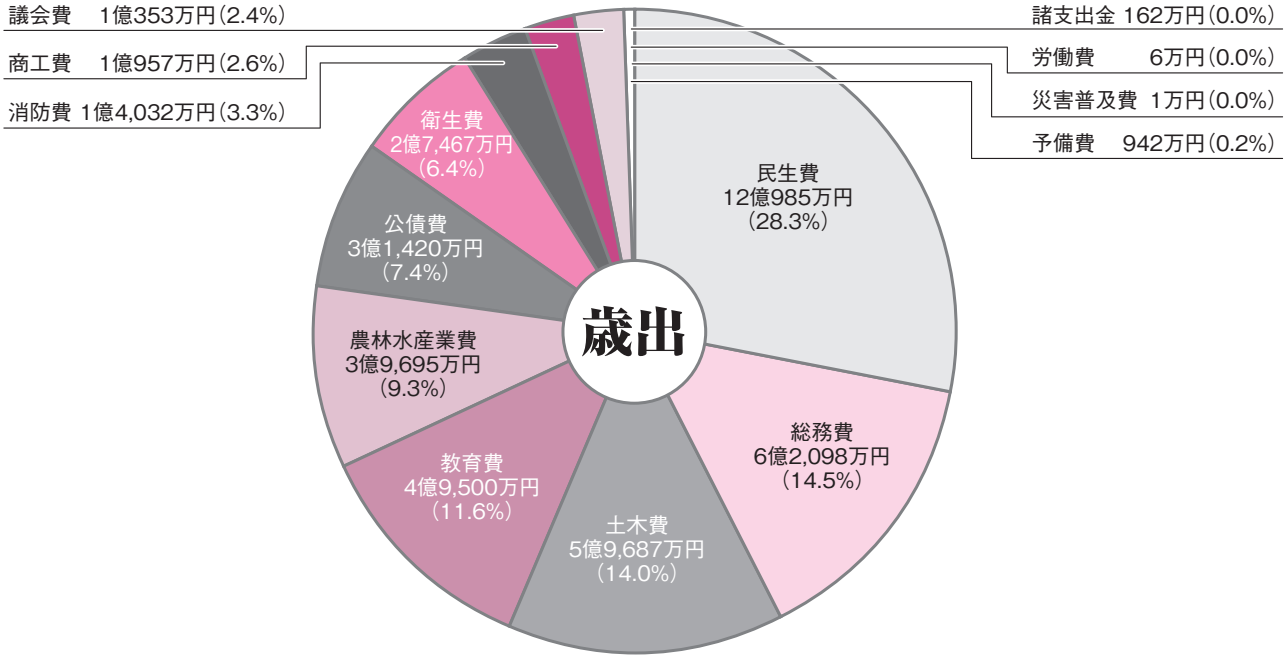
42億7,305万

前年対比 7.97%増

歳入 42億7,305万円



歳出 42億7,305万円



一般会計予算

総括質疑

工藤議員
危機管理というものに対して町長はどのように捉えながら台湾の研修に行かれたのか。
職務代理者をしっかりとおくべきではなかったのか。
また、町民の困っていることに対して真摯に向き合って解決しようという姿勢が見られないのではないか。
本町規模の自治体では、どのくらいの予算が適正なのか。

町長
危機管理については副町長に一切をお任せしながら行ったつもりです。

曽根総務課長
基準の1つに標準財政規模というものがあります。

副町長
職務代理については県の町村会だよりの質疑応答集におおむね10日以上の長期出張で不在の場合とあるため、今回は職務代理者を置かないで対応しました。

中山議員
平成29年度色麻町の予算は前年よりも3億1527万1000円増で前年比7・97%の増額となっているが、予算編成に当り、町長みずからが示した基本方針とは何か。

町長
今回撤回した工業団地造成をしたい。それからシルバー人材派遣センターをぜひスタートすること。
また、町民の皆さんの現在、今対応しなければならない状況のものや子育て関係についても考えています。

討論

反対

工藤議員
平成29年度予算は執行部側、とりわけ町長の行いたい事務事業にどれだけ経費をかけ、執行するための財源を確保するか。この2点につきる。
また、前年度より12億円も超過した予算で大丈夫なのかと、大変危惧する。本年度の予算ベースで見れば、来年は組めても再来年の予算編成は非常に厳しいものがある。
今後、予算編成は色麻町の未来に借金を残すのではなく健全で明るい色麻町の未来を残す責務があり、財政計画や借金の償還計画も示さず、町長の思いつき事業の組み方としか言わざるを得ないよって反対とします。

天野議員
二元代表制の一角を占める議員の一員として、議会としての本来の役割を果たすためにも、また、町民から真に信頼される議会として反対討論をさせて頂きます。
その理由に1つは当初予算で取り下げをした10億円にも及ぶ工業団地造成の件。2つ目は執行部の業者選定におけるプロポーザルのあり方。3つ目に議会に虚偽の答弁で通した結婚支援専門員の報酬など真に町民に役に立つ方式に切りかえるべきではないか。
今回、提案された案件は極めて町民の皆さんからご理解されにくい案件であるため断固反対とします。

賛成

山田議員
町長の施政方針の内容を見ると、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき5つの柱をたて、地域の実情に応じた町づくりを取り組みながら果敢な町政の予算編成をしたものと理解しています。若者が住みたくなる町づくり、主に定住促進や子育て支援など我が町にとってすばらしい政策であるため当初予算に対し、賛成意見とします。

佐藤文洋議員
自身、副委員長として一つ一つ事項別に審議をし、その中で基本はやはり第四次総合計画に基づいて予算を組まれたと確信しています。
その中で子育てがメインにあり、学校給食もその施策の一つだと思います。また、議員懇談会の中で企業誘致の意見もありました。このように町の将来を考えて町長は予算を組んでおり、その一つ一つが来年度に向け発展していく予算だと確信して賛成意見とします。

採決

反対	賛成
相原議員	小松議員
佐々木議員	白井野議員
工藤議員	河藤議員
天野議員	佐田議員
	福川議員
	小村議員
	西山議員
	中田議員
	山野議員

予算審査全員特別委員会

委員長報告

小川一男委員長

佐藤文洋副委員長

●審査の経過

平成29年3月10日・13日・14日の3日間、執行部から提出された各種会計歳入歳出予算事項別明細書に基づき

①歳入の過大見積もり又は過少見積もりはないか。

②予算が第四次長期総合計画に合致したものであるか。

③総花主義ではないか。また最小の経費で最大の効果を挙げる予算計上になっているか。

などの視点から審査を行いました。

●審査の結果

本委員会に付託された平成29年度一般会計他7会計総額67億を超える予算案について活発かつ慎重に審査し採決した結果、全ての会計を可決致しました。

今後、町執行部におかれましては、事務事業の効率化、簡素化を促進し、さらなる本町の発展と住民生活の安定になお一層努力されることを期待いたします。

一般会計 歳入

山田委員
町たばこ税が増額になっている根拠は。

佐々木税務課長
昨年の町内の販売店が1店舗増加したものです。

山田委員
国有提供施設等所在市町村助成交付金が前年度より200万円減った理由は。

曽根総務課長
理由として近年減少傾向にあるので、少し低めに計上したものです。

工藤委員
へき地児童生徒援助費等補助金が増加になった理由は。

曽根総務課長
スクールバスの運行委託料の額が29年度から料金体制が変更になり、その分の増額です。

中山委員
SACO予算は今後も、担保されているのか。

松崎建設水道課長
5年間は交付される予定です。

河野委員
ソーシャルワーカーは週何日勤務で1日何時間の勤務か。
また、夏休みなどの勤務は。

今野教育総務課長
1日の勤務時間は6時間程度で週1回程度、年間勤務日数は50日です。
また、夏休みなどの勤務は予定しておりません。

相原委員
ソーシャルワーカーの具体的な仕事内容は。

今野教育総務課長
いじめ・不登校など、児童生徒が抱えるさまざまな問題や生徒指導上の課題に対応するものです。

充実しているスクールバス

予算審査全員特別委員会 質疑

一般会計 歳出

広報費

西村委員
おおさきＦＭ放送広報委託料の中身は。

大原企画情報課長
月４回、１回当たり５分程度の放送です。内容は、町の行事、観光物産に関する情報、広報紙に掲載している行政情報を提供しています。
災害発生時の緊急の放送もできます。

財産管理費

福田委員
旧六の国農業共済組合の事務所の改修の内容は。

曽根総務課長
シルバー人材センターとして利用するため事務室の内装の改修です。

交通安全対策費

今野委員
交通安全母の会連合会補助金アップの理由は。

曽根総務課長
交通安全対策の指定寄附が１００万円ありました。その内30万円を交通安全母の会に補助します。

情報システム管理費

佐藤委員
ＨＰシステム保守管理等委託料の大幅な増額はなぜか。

大原企画情報課長
スマートフォンや携帯でもホームページが見られるように対応しました。

農業振興費

小松委員
えごま乾燥調製機器開発委託料の内訳は。

高橋産業振興課長
新たにエゴマ専用の乾燥調製機械を開発するための委託料です。

山田委員
えごま乾燥調製機器開発委託料は１０００万円投資して開発するのか。

高橋産業振興課長
まだ１０００万円と確定したわけではありません。
地方創生推進交付金事業を活用するので、当初予算に計上しました。

西村委員
畜産業費の負担金、補助金が昨年と比較して倍増した理由は。

高橋産業振興課長
全国和牛能力共進会が宮城県で行われるため今年度一年限りの交付金です。

佐藤委員
町肉用牛素牛導入助成事業の実績と効果は。

高橋産業振興課長
事業によって増頭なったデータはつかんでおりません。
高齢化が進む中で、飼養戸数も頭数も減っているのが現状です。

農村環境改善センター費

福田委員
改修工事実施設計業務委託料の主な内容と、事業費は。

佐々木社会教育課長
建築と設備、冷暖房設備関係です。
自動の昇降式の椅子の設置を考えております。
建築費は約９０００万円、冷暖房設備は約６０００万円、町の単独事業になります。

社会教育総務費

福田委員
生涯学習センターにあるプラネタリウムの利用状況は。

佐々木社会教育課長
公民館事業としては利用していません。ジュニアリーダーの研修会をパレットおおさきで実施しています。そのときにプラネタリウムの見学もしています。

今野教育総務課長
学校、幼稚園関係行事でプラネタリウムを鑑賞しています。

コミセン管理費

中山委員
コミセン指定管理料の内訳は。

佐々木社会教育課長
賃金、報償費、需用費、消耗品、燃料費、印刷製本費、光熱費、修繕料等です。

保健体育総務費

河野委員
夢の教室事業委託事業の内容は。

佐々木社会教育課長
小学５年生を対象に、生徒同士でお互いに協力し合いながらの活動をする内容です。時期については11月頃を予定しています。

工場用地取得を可決

予定価格 2,547万6,000円

質疑

小川議員
仮契約時、抵当権の抹消は済んでいるのか。

大原企画情報課長
抵当権は3月9日付で抹消登記の申請をしています。

白井議員
①短期間で町が売買するのは問題ないのか。
②費用は、全て土地売却に反映させるべきでは。
③土地は全部企業に買ってもらうのか。
④譲渡所得等の特別控除の特例は該当するか。

大原企画情報課長
①法的に問題はありません。

町長
②伐採費用は町で負担します。
③一括して企業に譲ります。

大原企画情報課長
④特別控除の該当にはなりません。

中山議員
予定価格の根拠は。また、財務諸表に反したやり方はないか。

大原企画情報課長
不動産鑑定ですと㎡当たり8260円になります。また、財務規則に照らして進めています。

工藤議員
工場の規模と雇用人数は。また、税収はどの程度を見込むのか。

大原企画情報課長
当面は、建屋の面積としては200坪から300坪程度を予定しているようです。雇用は10人から20人程度ということです。税収としては、固定資産税、従業員の町民税、所得税になると思います。

意見書 宮城県知事へ提出

有害鳥獣（イノシシ）駆除対策に対する補助の増額及び広域連携の制度化を求める意見書

1、宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金の増額について
捕獲技術の向上を図るための予算増額や、捕獲数を増加させるために必要な猟銃等の購入予算の拡充を求めるものです。

2、隣接自治体間及び各猟友会等の有機的な広域連携の制度化について
自治体間の猟友会が密な情報交換を行い、有害鳥獣捕獲として県内全域での通年捕獲が出来る制度の創設と、必要な予算措置を求めるものです。

3、有害鳥獣の生息域把握について
県が主体となり分布調査を実施し、生息域や個体数を把握し、計画的で実行性のある捕獲対策を実現すべく分布図の作成等を求めるものです。

議会活性化調査特別委員会を設置

1、名　　称　議会活性化推進調査特別委員会
2、設置の根拠　色麻町議会委員会条例第3条の規定
3、目　　的　議会の活性化推進に関する調査
4、委員の定数　議長を除く全員
5、調査の期限　調査終了まで

提案理由

地方分権の推進に伴い、自治体の裁量権も拡大され、より一層の自主性、自立性が求められるなか、議決機関である議会も同様に、自己決定、自己責任のもとに地域の実情に応じた多様な制度を選択し、住民の信頼と期待に応えていく必要があるため。

条例の制定・改正

色麻町ふるさとまちづくり募金条例の制定

色麻町の住みよい豊かなまちづくりを推進したいという思いのもとに寄せられた寄付金を適正に管理し、効果的に運用するため、設置するものです。

全会一致で可決

色麻町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

今回の改正は町長、副町長及び教育長の給料につきまして減額の期間を1年間延長するための改正です。

全会一致で可決

色麻町個人情報保護条例の一部改正

個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の情報提供等記録に係る関係規程など、所要の改正を行うものです。

全会一致で可決

色麻町個人情報保護条例の一部改正

個人番号を独自利用する事務として新たに7か件の事務を追加するため、所要の改正を行うものです。

全会一致で可決

色麻町税条例の一部改正

住宅ローン控除制度の適用期限の延長と軽自動車税、法人税等の改正を平成31年10月1日に一部延期するものです。

全会一致で可決

質疑

工藤議員
みなす課税とみなし課税、どちらが正しいのか。

佐々木税務課長
正式にはみなす課税が正しい表現です。

大崎地域広域行政事務組合規定の変更

消防本部庁舎建設に係る用地の取得に適用するものです。

全会一致で可決

質疑

中山議員
大崎広域消防署の建設計画の内容は。

曽根総務課長
庁舎整備事業の事業計画は平成27年度から平成30年度で、事業費は50億9800万円程度です。

補正予算

平成28年度予算　一般会計で
1億4,976万6,000円を減額
総額で43億7,931万7,000円に

一般会計

質疑

福田議員
太陽光発電支援事業共同事業協力費の内容は。

鶴谷保健福祉課長
25人の目標に対して挑戦者7名です。成功者は3名です。

佐々木議員
予防費の委託料が軒並み減額されているが健診率が下がっているのか。

鶴谷保健福祉課長
基準よりも多目に予算化しており、受診率は昨年度と比較をすると若干伸びています。

小川議員
地域活動支援センター費で賃金102万8000円減額になっている理由は。

鶴谷保健福祉課長
週5日勤務の方が、週1日か2日しか勤務できなくなったからです。

山田議員
間伐事業の場所と面積は。

高橋産業振興課長
王城寺、猪の子沢地区です。面積は把握していません。

山田議員
場所はわかるが、面積はわからないとはどういうことか。定例会には全ての関係する書類を準備して臨むべきものではないのか。

町長
以後こういうことのないように、それぞれの課長にもよく注意します。

高橋産業振興課長
全く不徳のいたすところでございますので、以後反省して注意したいと思います。

大原企画情報課長
太陽光発電設置ということで土地を貸しており、発電料の5％が町に協力費として入って来ます。

工藤議員
電話料を当初予算481万9000円から338万3000円に減額した理由は。

曽根総務課長
各課への直通ダイヤルに変更したため、ダイヤル回線が増えるという積算で過大に計上したためです。

福田議員
禁煙治療費扶助費が減額された理由は。

各種会計補正状況

会計の種類			補正額	予算の総額	採決
一般会計		減	1億4,976万6,000円	43億7,931万7,000円	全会一致
特別会計	奨学資金	増	289万6,000円	1,598万8,000円	全会一致
	国民健康保険	減	5,840万9,000円	10億4,514万9,000円	全会一致
	後期高齢者医療	減	528万0,000円	6,793万4,000円	全会一致
	介護保険	減	5,124万5,000円	7億9,348万3,000円	全会一致
	下水道事業	減	1,684万5,000円	3億1,200万6,000円	全会一致
	水道事業	増	39万5,000円	1億8,553万9,000円	全会一致

一般質問

ここが聞きたい 11人の議員が登壇

❶ 河野　論 議員
(1) ふるさと納税について
(2) ナイナイのお見合い大作戦について

❷ 小川　一男 議員
(1) 国家賠償責任について
(2) シルバー人材センターについて

❸ 佐藤　文洋 議員
(1) 幼保一元化施設計画について
(2) 情報通信施設検証委員会の報告について

❹ 佐々木伸子 議員
(1) 受領委任払いについて（介護保険制度）
(2) 検診について

❺ 工藤　昭憲 議員
(1) 道路の通行止めについて
(2) 条例について

❻ 天野　秀実 議員
(1) 外部委託について
(2) 土地買収について
(3) ワイマックスについて

❼ 相原　和洋 議員
(1) 「色麻ブランド」開発事業について
(2) エゴマ販売促進事業について

❽ 中山　哲 議員
(1) 農業問題について
(2) 予算編成について

❾ 福田　弘 議員
(1) 工業団地整備事業について

❿ 今野　公勇 議員
(1) 工業団地整備事業について
(2) 子育て支援について

⓫ 白井　幸吉 議員
(1) 大原地区に工業団地を整備すべく、工業団地整備事業特別会計の新設及び関係予算に伴う計画について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し、掲載しています。
掲載されていない質問項目について知りたい方は、議会事務局に会議録がありますので閲覧下さい。

河野　　論議員

Q ふるさと納税の現状は

A 867件で1,527万円です

河野　色麻町も今年11月からふるさと納税に力を入れて、寄附をしてくれた方に返礼品を送ることになったが、現在の金額と件数は。

町長　2月20日現在で、ふるさと納税は867件で金額は1527万円です。

河野　返礼品の業者は現在何社あるのか。提供した業者は随時対応するのか。一番人気は何か。

町長　本町の生活改善クラブ、色麻町産業開発公社の2社です。最も人気があるのは、米です。

返礼品人気No.1

河野　29年度のふるさと納税の金額と事業の目標は。

町長　金額は、28年より少し上回るのが目標で、色麻町を知ってもらえるように、この事業に力を入れていきます。

お見合い大作戦を色麻に

今のところは考えていません

河野　1年前も質問しましたが、お見合い大作戦を色麻町で開催する考えはあるのか。

町長　実際に参加もらえるか一番問題です。お見合い大作戦は希望する人が本町に来てくれるかどうかわからないので今のところは考えてません。

河野　昨年4月から本町で始めている結婚支援事業の進捗状況は。

佐々木社会教育課長　この事業を開設して1年を迎えますが、男女合わせて16名の登録者で、ふれあいボランティア共同作業外イベントを行いましたが、計画通り開催出来ませんでした。

パンフレットは配っているのですが…

河野　今後イベント開催をどのように計画しているのか。

佐々木社会教育課長　自治体での開催ですから、安心度をアピールしながら29年度も町独自で2回位は開催したいです。

Q 裁判の経過は
A まだ話せません

小川　一男議員

小川　国家賠償責任についてですが、内容は名誉毀損のことです。現在までの経過は。

曽根総務課長　この訴訟は当時の色麻町長と副町長が在職中に行った行為について、国家賠償法に基づいた名誉毀損による損害賠償を請求する訴訟です。

これまで7回裁判が開かれましたが、内容は訴訟継続中ですから言えません。

小川　色麻町が被告になってますが、町としてどのような形で弁護士に資料提供できるのか。

曽根総務課長　弁護士とその都度相談して、裁判所の求めに応じて書面を作成し提供します。

小川　色麻町は求償権を行使するのか。また何年くらいで結審するのか。

曽根総務課長　そのような事態になれば、弁護士と相談の上判断します。また結審までの期間については、現在わかりません。

町も被告です

4月からなぜ開設できないのか
事務責任者の体調不良がありました

小川　今年4月より事業の予定だったシルバー人材センターが何故スムーズに発足出来なかったのか。

町長　当初4月の開設を予定し準備を進めてました。

予定してた事務責任者が体調不良での辞退と事務所のリフォーム時期などを考えますと9月ごろの開設を考えています。

小川　職員は何名で考えているのか。

鶴谷保健福祉課長　理事長、事務局長、業務係、経理担当の4名で考えています。理事長は週1回の非常勤で他の3名は常勤と考えてます。

事務所予定の旧共済組合

小川　現在宮城県にシルバー人材センターはどれくらい設置されているのか、また、町の特色をどのように出すのか。

鶴谷保健福祉課長　35市町村のうち29で設置しています。特色としては健康のためにというところを重点に置きたいと考えています。小さな町ながら特色のある人材センターを目指したいと考えています。

佐藤　文洋議員

Q 幼保一元化に対する考えは

A 今年から着手します

佐藤　幼稚園と保育所の老朽化が激しくなっている。早急に複合施設が必要だと思うが、幼保一元化に対する考えは。

町長　施設の老朽化が進んでいることも全く同感です。計画としては今年から着手したいと思います。

小川子育て支援室長　色麻町第4次長期総合計画で幼保一元化を重点項目として計画してました。児童が減少し小中一貫校の事業が急務となり一旦休止をしました。

　将来は幼保連携型認定こども園の新設を目指してます。子育て会議の中で意見を聞いて出来るだけ早い段階で実施したいと思います。場所については、色麻学園の近隣でとの意見が多く出ました。

佐藤　場所は色麻学園の近所となれば土地を取得することになるが、現時点での計画と考えは。

町長　場所の選定は白紙の状態で新たに調査や意見を聞いて煮詰めたいと思ってます。

老朽化している保育所

調査委員会の町民への報告は

町政座談会で報告します

佐藤　情報通信施設検証委員会の中間報告と見通しは。

町長　今まで4回の委員会を開催し施設の調査作業を進めながら関係業者からヒアリングを行ってます。3月いっぱいで最後の報告書を取りまとめて、町に報告していただきます。

大原企画情報課長　施設が稼働しない原因を検証しています。無線機の電波を分ける機能が働いてない可能性があると指摘を受けて、現在無線メーカーに照会してる状況です。

佐藤　一般家庭を対象にして試験や電波を出して調査をしているのか。

大原企画情報課長　現在の検証は、システムの作動不良の原因の究明。活用する方策です。

佐藤　調査委員会で出た結果を町民への報告はどのようにに考えているのか。

町長　今年町政座談会を予定してます。その席で報告したいと思います。

どう生かすか　ワイマックス

Q 受領委任制度の導入は

A 平成28年４月から実施

佐々木伸子議員

佐々木　受領委任制度を導入しているのか。

町長　平成28年4月から導入しています。この制度は、県内では半分も導入していません。

佐々木　受領委任制度の実績は。

鶴谷保健福祉課長　福祉用具の購入は25件で、トイレは3万円から4万円、つえでは2万円になっています。

住宅改修は23件で最大20万円助成になっています。

貸し出しも出来ます

佐々木　この制度をどのように周知しているのか。

鶴谷保健福祉課長　周知の方法としては、現在ホームページに掲載し、また利用する際にケアマネジャーから説明を行っている程度です。

この制度を、積極的にPRしているということではないというのが実情です。

検診の場所を変更した理由は

受診率を向上させるためです

佐々木　骨粗鬆症と乳がん検診は従来加美病院で実施してきたが、平成29年度は健康福祉センターでバス検診に変更した理由は。

町長　骨粗鬆症検診は、公立加美病院に婦人科があった時から子宮がん検診と同時に実施し、この間の受診率は7から10％くらいで推移してきました。

婦人科の診療がなくなった平成25年度以降は、単独で実施し受診率は5％前後と低い状況になりました。

現行の骨粗鬆症検診は、受診者が直接病院に予約すること、1日の検査人数が3人くらいに制限されたこと、自己負担額が2000円に増額になったことにより受診率は低下しています。

色麻町の乳がん検診については、県平均を下回っており、特に今若い人の乳がんが注目されています。

そこで、骨粗鬆症と乳がんの検診を同じ時期、同じ場所で集団検診として実施すれば、受診率が向上すると考えてバス検診に切り替えました。

加美病院では受診できなくなりました

鶴谷保健福祉課長　加美病院では、乳がん検診と骨粗鬆症検診を一緒にすることはできませんのでご理解願います。

工藤昭憲議員

Q 通行止めの理由は
A 安全第一で

工藤　路線番号3068号大師線は、冬期間通行止めになっていますがその理由は。

町長　この区間は、日当たりも悪く凍結などによりたびたび事故が報告されており、平成26年1月には複数の事故が発生し、加美警察署から融雪剤の散布などの事故対策要請がありました。

町としては、融雪剤を頻繁に散布できないことや降雪時には効果が期待できない旨を報告しましたところ、通行止めも視野に入れて検討して貰いたいとのことでした。

そこで町としても、この区間の道路が急勾配でカーブも3つあるので、今後の事故防止のために道路管理の責任者として通行止めを行い、現在に至ってます。

工藤　通行止めに関しては、適当な回り道を道路標識で明示すべきではないか。

松崎建設水道課長　建設課としては、一部通行止めの区間を警察署に通知して実施してました。

適当な回り道を、道路標識で明示することまでは認識していませんでした。

町長　迂回の関係につきましては、今後対応します。

冬期間通行止めの大師線

条例表記の統一を図れ
今後検討します

工藤　条例で、6月と表記したものを6ケ月と読めると答弁したが、このような表記で正しいのか。

曽根総務課長　6月と書いて6ケ月とは通常読みません。15条の改正条文を説明した中で、改正文が大変複雑な内容のために理解しにくいと考えて条文のとおりではなく表現しました。

6月を期間で表現する場合、法制執務では6つき、6げつとして使用しています。

尚、法律や条例によりましては、6の後に箇やひらがなのかを入れて制定しているものもあります。

工藤　本町で条例や規則、要綱を制定する場合、何を参考に作成しているのか。

曽根総務課長　町独自の条例を制定する場合には、他の先進事例を参考にしたり用語の使い方では法制執務の本を活用しています。

工藤　本町の条例については表記の統一を図るべきではないか。

曽根総務課長　指摘のとおりで表記や用語が統一されれば、わかりやすいと思います。

しかし、この件に関しましては過去の附則や例規によってもいろいろな表記があると思います。

今後検討したいと考えています。

工藤　ホームページ上の例規集の更新と加除は、行われていないのではないか。

町長　指摘のとおりです。早速、現状に合うように直させたいと思います。

表記の統一を図れ

Q 業務委託への取り組みは

A 29年度から民間へ委託

天野　秀実議員

天野　業務委託へ取り組みはどのような状況だったのか。

今野教育総務課長　27年6月の段階から給食センターの委託業務に関して情報収集と検討を始めています。

27年10月には、委託業務計画案の作成に着手しました。

おいしそうな給食

天野　学校給食センター運営委員会による会議のあり方や答申の内容に関しては問題があるのではないか。

今野教育総務課長　運営委員会は、業務委託に関する諮問に基づいて開催されました。

会議では各委員から業務委託に関していろいろな質問が出ており、最終的に民間委託に全員が賛成しました。

この結果を運営委員長から教育長に対して答申しました。

会議の内容については、偽造とかそういうことは一切ありません。

土地取得に介入すべきではない

企業からの要請を受けた

天野　工場用地買収の提案理由が二転三転しているので、理解できるように説明を求める。

町長　立地企業はハツラツ株式会社で、粉体加工を主とする食品加工業者です。

平成24年から町内で操業していますが、事業用地が手狭になり工場用地について町に相談があり、今回工場用地を取得するものです。

天野　今回の土地取得について、町は介入する必要はないのではないか。

町長　地権者は3名いますが、地形的に切り売りすることについては難色をしめしていたので、今回町が全部購入することにしました。

町が買収した工場用地

相原　和洋議員

Q 色麻ブランドをどのように行うか

A エゴマは好材料と考えています

相原　農業を初めとする色麻ブランド開発事業の、進捗状況と具体的にどのように行なうか。

高橋産業振興課長　エゴマ油と関連商品ともに好評なので、エゴマは好材料と考えています。

また、ホウレン草と長ネギも生産・販売方法を変えて、付加価値を出して行きます。

更に加美農業高校を中心に生産者、農協、加工業者をメンバーとした、色麻町ブランド委員会の立ち上げを考えています。

相原　各自治体間の地域創生、地域再生が今問われている中、ブランド化は大事なキーワードになっているが、町長はブランドの定義をどのように考えているか。

町長　品質とか量も全部勘案されると思いますけれども、類似品が余りない知名的なことがあるそんな感じは持っている。

相原　ブランド化を進める上で、地域ブランドを自治体として生かすために何をしていくべきと考えるか。

町長　本町は町おこしを、かっぱを題材にして来たので、キュウリはどうかと考えています。

それから、薬草関係も考えていいかなと思っています。

特産物の位置づけどう図るか

新たな商品開発進める

相原　エゴマの無農薬栽培を奨励して、作付面積を増やし販路を拡大して行く時、町の特産物としての位置づけをどう図り、販売促進を行うのか。

高橋産業振興課長　無農薬栽培のため手作業に頼る所が多く、面積拡大が難しい状況なので労力の軽減と品質の均一化を目的に、乾燥調整機器の開発に着手します。

更に、新たな商品開発と販路拡大を図り、色麻産エゴマの全国展開をしていきます。

相原　販売を広げると言うが需要に対し供給が追いつかない中で販路拡大をどうのように見込むのか。

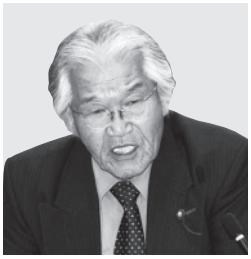
町長　助成金を出しながら、作付者を増やす努力をしており、何とか生産量が上がるようにという思いでやっている。

相原　労力の軽減を図るための設備投資だけでは限界があるので、若手の農業者の育成を図る考えはないか。

町長　講習会は毎年実施しており、ピーク時の40町歩位の面積まで持っていきたいと思ってます。

Q 町の農業の基本姿勢を問う

A 計画的な推進が必要



中山　哲議員

中山　国は、米政策の見直しとして平成30年度から生産数量の配分と、直接支払い交付金の廃止を決めたが、これらの事態に対し、町の農業の基本姿勢を問う。

高橋産業振興課長　全国的に米の供給量が増加し、米価の下落が懸念されます。

生産過剰による米価下落を防ぐには、米と転作物の組み合せによる、計画的な推進が必要と考えます。

また、昨年8月加美よつばの組合長と町長が、米関係の会社5社を訪問し、色麻の安心でおいしい米のPRを行って来たが、このような活動もさらに重視します。

今年も種まきをしました

中山　米の所得の減収を防ぐには転作配分を町は示すと思うが、それを農家が確実に守る事が下落を防ぐ最大の方法と思うが、計画的な生産の推進を図っていくと答弁しているが、具体的な計画を示してほしい。

町長　具体的に計画性は持っていません。

国からも補助制度関係のメニューが示されていないので、具体化できませんが、考え方としては計画的に進めたいと思っていますし、皆さんの考えをしっかり受けとめる事ができる時点で、計画性を持っていきたいというふうに思っています。

予算の伸びが大きく 財政を危惧する

地方財政・国県の動向を踏まえ進めます

中山　国が示す地方財政計画の伸びと、町の29年度予算の伸びが前年比8％増となり町財政を危惧する。

今後の財政計画、起債計画、償還計画、財政調整基金の取り崩し状況は。

町長　本町の29年度予算の伸びが国の計画を大幅に上回るので、町の財政見通しに懸念を抱かれたようですが、演習場関連事業費等で増えた事により、国の計画とに大きな開きがでました。

今後主要政策の見通しや、地方財政、国県の施策の動向を踏まえながら進めます。

中山　予算は町民のためにあるもので、汗と涙の結晶である税金は町民に返すべきもので、将来危険に陥るような予算の組み方では非常に困る。

数字として表われている事に対し町長はどのように認識しているのか。

町長　昨年と比べ予算規模は大きいが、金の流れも勘案しながら判断した。

今回を逃すと工業団地の資金繰りもつかなくなる恐れもあり規模的に大きくなった。

今後の予算編成は十分意識しながら、今までもこれからもそういう考えでやって行く。

福田　弘議員

Q 工業団地整備を変更した理由は
A 企業誘致が争えないから

福田　工業団地の整備をオーダーメイド方式から、町造成方式に変更した理由と工場用地の面積、事業費の概要は。

町長　県の主催で企業立地セミナーを名古屋と東京で行っています。

毎年32の市と町が参加するがその中で、企業誘致を争うが団地整備をして始めてスタートラインに着けると感じています。

オーダーメイドは最初からハンディを背負ってのスタートなので、今回タイムリー的に整備する時期と判断しました。

大原企画情報課長　団地の面積は、まだ測量設計は行っていないが面積は7ヘクタールほど、造成費は7億から9億円位と想定しています。

福田　小さい町で財政リスクを背負ってまで工業団地を整備すべきとは思わないし、3期に分けて工事をやり用地も3工区に分けて買収し、1工区ごとに完売すれば次という考えと思うが、造成地が売れるまでの金利負担や㎡当たりの単価はいくらか。あるいは調整池の工事も相当額見ているが、公共用地的な部分にかかる経費はどうするかなど見えない所が多くある。

長期総合計画では、オーダーメイドとうたっているが、整備にかかる予算はどこにもなくそれらとの整合性はどうなのか。

町長　オーダーメイドは理想だが、この考えでは誘致はできないと思っている。

県内の市・町が並んで行って、工業団地がある所とない所ではスタートラインは最初から同じではないという思いです。

今回補償工事事務所で八原ため池を計画しており、その土を使って団地の造成を計画します。

その事で造成費を安く抑えられるので提案した。

福田　事業費が7億から9億なのは、八原ため池の残土を持って来ての額なのか。残土を使わなければもっと数字が上がるのか。

大原企画情報課長　事業費はあくまで想定ですが、県工事である八原ため池のほうから土を積み込んで持って来てもらえるので、残土を使わなければこの額から数字は上がると思います。

福田　造成する際調整池や緑地帯を設けなければならない規模です。

その時、実際企業誘致、工場誘致にかかわらない経費、一般事務費、人件費の持ち出し経費なども明らかにして区分しておくシュミレーションを示す必要があると思います。

更に、28年上期東北地方に立地した製造業1件当たりの用地面積は平均1ヘクタールなので、1工区当たり2社の立地を見込まないと完売できないと見るが自信はあるのか。

町長　自信はあるのかと言われると困るが、確かにリスクはあるが本気になってやろうとすれば、ある程度のリスクは覚悟しないとやれないのではないか。

誘致をする事を動き出すには、工業団地は必要だとしか今は言えません。

オーダーメイドでは戦えない

Q 長期総合計画の変更は議会の議決事項です

A 変更についての追加提案をします

今野　公男議員

変更には議会の議決が必要

今野　工業団地の造成はオーダーメイド方式により推進すると長期総合計画に示しています。基本計画の策定及び変更は、議会の議決すべき事項です。

それを変更するのであれば議会の議決を求める必要がないか。

町長　企業誘致が、必ずオーダーメイドでなければだめだという、かたくなにやらなくちゃないものではないのではないのかと思ってるんです。

今野　オーダーメイドから、工業団地を整備すると変更するのであれば、議会に提案して議決を求めることが先ではないか。

副町長　この案件は長期総合計画の変更に値するものと執行部で判断しました。定例会に当たり、長期総合計画の変更について追加提案をしたく準備を進めます。

出産祝い金は全員に出すべし

多子世帯を応援したい

今野　子育て支援出産祝い金は第2子以降、入学祝い金は、第3子以降が対象になっています。その理由は。

今野教育総務課長　県小学校入学準備支援事業補助金制度が、平成29年4月1日から施行されます。それにともない第3子以降の児童に3万円が贈呈されます。

小川子育て支援室長　出産祝い金については平成28年4月制定による町子育て支援出産祝い金の制度によるものです。

今野　第1子が対象にならない理由は。

ぼくにもちょうだい（オレ第1子）

町長　多子世帯に応援したいという考えによるものです。

今野　安心して子供たちを生んで、育てやすい町にすることが大切です。やるのであれば全員にやるべきである。

白井　幸吉議員

Q 企業誘致のための基本計画を策定すべきでは

A まだ全然計画もなにもできてません

白井　工業用地を整備する際は、開発計画、造成してから、企業への分譲するまでの一連の施策を計画的に進めることにより、工業団地開発を成功に導くことが肝要だと思う。
①演習による振動、騒音などの影響があること。
②近隣の雇用の状況等
③我が町の水道事業計画
などを示す必要があると考えるが。

町長　経費について、今回造成関係について相当負担がなくて済むという条件があります。経費をかけずに整備するのは今回を置いてない。

白井　きっちりした軸となる計画でやるべきです。財源も経済状況の急激な変化により変更を余儀なくされます。状況変化に対応するためにも、基本計画は策定すべきです。

大原企画情報課長　測量設計をもとに、きちんとした基本計画を策定していきたいというふうに考えています。

白井　地域の特性、的確なニーズを把握して優良企業の誘致を進めるとあるが、どの程度、企業ニーズを把握しているのか。

町長　本町には、工場連絡会があります。私も二度ほど出席し、意見交換しました。これから参考にできるかと思います。

白井　基本計画スケジュールによると、3工区3社の計画のようです。1工区が売れたら、その後に造成する計画ですが、一気に造成したほうが安くなると考えるが。

町長　費用をできるだけ少なく造成したいと思いますので、若干その辺のところは流動的に判断されると受けとめてほしい。

白井　土地の取得費用と造成費用などのコストは分譲価格に反映しなければなりませんが、間違いなくそのようになるのか。

町長　まだ全然計画も何もできていません。まだこうしますと断言できる状況にはありません。

撤回した工業団地予定地

所管事務調査報告

総務教育常任委員会

◉調査概要
議案審議で可否同数になり、議長の決するところになった案件であり、今後の審議の参考になるものだった。

平成28年度 各課主要事業調査項目

①給食センター管理運営及び調理等委託業務
②結婚支援事業
③有線放送施設の現状と維持管理
④道の駅等構想策定事業
⑤ふるさと祭り事業
⑥創生総合戦略

◉調査期日
平成28年11月21日
平成29年1月24日

◉調査方法
担当課より説明を受け質疑応答形式を実施

◉まとめ
事業実施にあたり内容を十分精査すること。

行政視察 調査項目

(1)千葉県香取郡多古町
①幼保連携型認定こども園「多古こども園」
②国際交流事業
③道の駅「あじさい館」

(2)千葉県安房郡鋸南町
①道の駅「保田小学校」
②空き家バンク制度
③住宅取得奨励金制度

◉調査期日
平成29年2月9日・10日

◉調査方法
各町の担当課より説明を受け質疑応答形式

多古町での行政視察

工場用地取得 調査項目

公有財産購入費

◉調査期日
平成29年2月28日

◉調査方法
企画情報課長より説明を受け質疑応答形式

◉まとめ
他自治体の事例を参考に取り組まれること

産業民生常任委員会

産業民生 調査項目

(1)産業振興課関係
①えごま収穫状況
②有害鳥獣駆除対策
③陳情書について

(2)教育総務課・子育て支援室・保育所
①幼保一元化
②幼稚園・保育所の修繕状況
③幼稚園・保育所の入所申請状況
④現地調査

(3)建設水道課関係
①道路の整備計画

◉調査期日
平成29年1月18日

◉調査の方法
各担当課長より説明を受け、質疑応答形式。また現地調査も実施。

◉まとめ
えごま栽培の推進と鳥獣被害防止対策については、農家経営の安定に向け、幼保一元化については恵まれた保育と教育環境の向上に向け、道路整備については住民の生活環境の向上に向けて、町の重点事業に位置付けし取り組まなければならない事業である。
今後、考察に記載した事項について内容を精査され事業を推進されることを要望します。

幼稚園を現地調査

平成29年 1月会議

会期は1月5日から12月28日まで358日間

平成29年定例会1月会議が開催され、平成29年色麻町議会定例会の会期を1月5日から12月28日までの358日間と決定。
平成28年度一般会計補正予算、条例の改正2件を原案の通り可決しました。
補正予算の主なものは、ふるさと納税関係経費の年度中の不足額などで576万3000円を追加して、予算総額を44億9308万3000円とするものです。

●色麻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

国の制度に準じての改正で、主なものは次の3点。
○育児休業の対象となる職員が養育する子の範囲を、児童福祉法の規定により、養子及びそれに準ずる子まで広げる。
○介護休暇を一つの要介護状態ごとに3回以内、かつ合計6カ月以内の範囲内で指定できる。
○介護時間休暇制度の新設で、認められれば、一つの継続する状態ごとに連続する3年の期間内に、1日2時間以内で必要な時間。

質疑

小川議員 この改正で、以下「給与条例」という、を加えるのは、この条例の中で体系的に入れてなかったために、今回加えるのか。

曽根総務課長 短縮して表記するために入れました。

工藤議員 6月と表記されているものを6カ月と読んだがこれで正しいのか。

曽根総務課長 説明上は6カ月と申しましたが、これで正しいと認識しています。ただ、全ての条例がそのようになっているかは申し上げられません。

●色麻町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

育児休業の対象となる子の範囲が拡大されたことに伴う関係規程の改正で、養子に準ずる子を条例で定めるものなどです。

平成28年度 一般会計補正予算

44億9,308万3,000円に

歳入 財政調整基金繰入金 500万円増で3億6,200万円

歳出 諸費ふるさと納税関係で494万7,000円増

総括質疑

福田議員 ふるさと納税関係の歳出で494万7000円が増額されています。
これについては9月、12月にも補正されているが、歳入としては計上されていない。
現在どの程度の寄附金があって、その活用法は考えているのか。

曽根総務課長 1月3日現在811件1452万円と予想以上になっています。
一旦基金に積むなど、有効活用を検討します。

福田議員 ばらまき的でなく、めり張りがあり、寄附者の希望に沿う活用を願う。
また、返礼品の額は寄附金に対し35%位だが、他と比較してどうなのか。送料なども加えると40%近くになるが。

曽根総務課長 寄附金の使途については、定期的にホームページでお知らせする事を考えています。
ふるさと納税の自治体間競争が過熱している状況から、返礼品は諸経費も含めて収入の40%に設定しています。

平成29年1月 第2回会議

平成29年1月第2回会議が1月31日に開会され、工場用地整備等に関する一般会計補正予算、会議時間を延長する色麻町議会会議規則の一部改正が審議されました。

一般会計補正予算については可否同数となり、議長は、現状維持の原則を無視して可と裁決した。

工場用地 議長裁決で可決

可		否	
福田	小川	工藤	相原
小松	西村	天野	佐々木
河野	山田	中山	白井
佐藤		今野	

総括質疑

天野議員
この提案は、町が土地を購入した瞬間に、特定の人に売却するという、インサイダー取引そっくりなものです。
さらに、中立の立場で仕事をするべき者が、自分や第三者の利益を図り依頼者の利益を損なう利益相反行為、及び政治倫理条例に抵触する可能性がある。この土地の一筆ごとに登記簿上の地権者を示して下さい。

町長
損するのは、実は地権者の方です。買った価格より大分安いが、町の為に協力すると、いってくれています。
政治倫理条例に関しては調査していますので問題ありません。

大原企画情報課長
所有者は一筆は丸一運送株式会社、二筆は伊藤晃悦さん。もう一筆は高橋辰郎さんです。

質疑

中山議員
六の国共済組合の建築された年と、耐用年数は。
また、機械化酪農組合解体後の活用法は。
工場用地購入面積と企業が利用する面積は。町が土地を購入する時の必須条件は。造成工事をしない理由と、土地開発基金を活用しない理由は。

町長
共済組合はリフォームしてシルバー派遣センターの事務所と考えています。酪農組合と旧開拓婦人ホームは迷惑にならないように解体しますが、活用法はまだです。

曽根総務課長
六の国の事務所は昭和54年6月建築で、耐用年数は50年です。

大原企画情報課長
買収面積は1988㎡で企業がすぐにほしい面積は5000㎡で、企業が造成することから基金を使わず一般会計で取得します。
必須条件は、公共事業に利用する土地です。

小川議員
この土地は、現在地目は畑で農地法によって地方公共団体は取得できないのではないか。

大原企画情報課長
現況が原野状態ですので、農業委員会から非農地証明をいただいて事務を進めます。

工藤議員
全協で説明があったがあの土地は自動車の解体をしていた部分もある。
食品を扱う会社と聞いているが問題はないのか。

町長
町で検査したわけではないが、多分影響のない場所でやるのではないか。

工藤議員
そんな話は本末転倒だ。
また、近傍の農地は16～18万円程度のものを、十倍以上でなぜ購入しなければならないのか。

町長
町の買収単価で言えば特別高いわけでなく常識の範囲と思う。
土壌関係は今後確認します。

天野議員
これは単なる転売だ。
公共用事業に使うものでない土地を買う、その根拠は何か。

町長
現在ある企業が、県外も探している。できれば

平成28年度 一般会計補正予算

45億2,908万3,000円に

歳入 財政調整基金繰入金 3,600万円増

歳出 総務管理費 工事用地購入費に 2,600万円

町のほうで準備して、その企業の思いもかなえてやりたいと努力している。

今野議員
造成する価格は、業者と町ではどれくらい違うのか。
これは、土地開発基金を使って、きちっと造成して正当な形で企業に提供すべきだ。

大原企画情報課長
価格差を見積もりましたが、約1・6倍町が高くなります。

町長
できるだけ安い土地を求めて、工事も安く仕上げたい意向のようです。

白井議員
企業誘致は雇用の確保や税収など大切な事だ。
この土地ではなく、町が所有している土地の有効利用は考えないのか。

町長
企業は急いでいます。他の土地も当たりましたが、適地は今示している場所です。

相原議員
一般会計ではなく、土地開発基金をなぜ使わないのか。

大原企画情報課長
この土地は、直に企業に売ることから、一般会計で買うことにしました。

相原議員
場当たり的だ。事業計画をしっかりして、基金を活用すべきでは。

町長
町の事業でないので、計画的にと言われても困る。たまたま企業から相談を受けてのことです。

山田議員
既存の会社が土地を求めて事業を展開することは大変いいことだ。
雇用の場、さらに法人税の幾ばくかも町に貢献してもらえる案であれば喜んで賛成したい。

中山議員
午前中の説明と状況が違っているのであれば、その確約はあるのか。

町長
書類で確約はとっていませんが、最高責任者の話ですので信用したい。

福田議員
この件はいずれ財産の取得と処分の議決が必要となる。文書での確約がないと難しいのでは。

町長
文書関係についての取り交わしは、検討させて下さい。

佐々木議員
町は仲人さん的に、企業と地権者をつなげてあげればいいのでは。

町長
地権者からは、切り売りには応じられない旨をうかがっている。
この企業を町で育ててやりたいという思いで、まずは町で買いたい。

※昼休み中に企業の方が来庁し、今回は一度に全部は買いませんが、残りの部分も必ず買うとの返事をいただきました。

討論

反対

天野議員
これは、町の事業ではないと町長は断言した。
事業費が計上されているのに町の事業ではないと言い張る。このいい加減な姿勢はあり得ない。
良識に基づく町政運営の炎は燃やし続けなければならない。今回の提案は、町民のためにはならない。

賛成

山田議員
町長が新しい事業、要するに既存の会社が規模拡大を図るために工場用地を買収する。この議案に対する質疑に答弁する町長の姿は、大変痛々しい。やましい企業を誘致する訳ではない。

反対

中山議員
誘致企業が事業拡大を図るのに町が助成することには同感する。
しかし、町が土地を取得する場合は必要不可欠で、最大有効活用できるものでなくてはならない。
午前と午後で答弁が違うような、町の事業の持ち方、行政姿勢に強い疑念を持つ。

工藤議員
今後進出する会社も、何の心配もなく操業できる体制をつくるためにも腰を据えて議論すべき。
この会社が工場を新設すれば、確かに雇用の創出や定住化促進に貢献すると思います。
議会が納得出来る説明を尽くすのが、執行部の責任と考える。

会議規則の一部改正

議会活性化推進調査特別委員会から議会改革の一つとして、会議時間を一時間延長して午後5時までとする。

平成29年3月 第2回会議

平成29年定例会3月第2回会議を3月29日に開催しました。
平成28年度一般会計補正予算、平成28年度下水道事業特別会計補正予算、平成29年度一般会計補正予算、条例一部改正3件、町道認定1件原案通り可決しました。
平成28年度一般会計総額は43億4047万円となります。

▲完成した向町集会所

●色麻町生活共同利用センター等設置条例の一部改正

平成28年に防衛省の補助金を活用し、向町集会所として新築工事を行い、施設が完成したことにより、名称を向町生活共同利用センターを向町集会所と改正するものです。

●色麻町道路占用料等条例の一部改正

平成27年度に行われた固定資産評価額の評価替えがあり、地価に対する賃料の水準の変動等を踏まえ、道路法施行令が改正されました。
改正されたことで道路占用料の金額を改正するものです。
町の使用料は6000円から7000円の減額となる見込みです。

●農村公園設置条例の一部改正

向町農村公園は、昭和55年度に農村総合整備モデル事業で設置されました。
今回、集会所新築工事に伴い、公園を集会所敷地及び駐車場等に利用するため、向町農村公園を廃止しました。
廃止したことにより、向町農村公園及び色麻町四竈字新向町地内の部分を削除するための改正です。

●色麻町道路線の認定

旧色麻小学校跡地の整備事業で造成された区域内の5つの路線を町道として新たに認定するものです。

路線番号	路線名	起点	終点	延長(m)	幅員(m)
3416	向町二号線	色麻町四竈字向町220-27	色麻町一の関字新流13-6	154.4	6.0
3417	向町三号線	色麻町四竈字向町220-28	色麻町四竈字向町220-28	25.8	6.0
3418	向町四号線	色麻町四竈字向町220-27	色麻町四竈字向町220-30	108.6	6.0
3419	向町五号線	色麻町四竈字向町220-31	色麻町四竈字向町220	152.8	6.0
3420	向町六号線	色麻町四竈字向町220-31	色麻町一の関字高野北向103-2	83.2	6.0

町道新規認定路線

議案第33号関係

平成28年度 一般会計補正予算

総額43億4,047万円

職務怠慢で次年度へ繰り越し

産業振興課　4件　1,244万8,000円

質疑

地方交付税

中山議員　特別交付税が前年度に比べると減額されているが内容は。

また、普通交付税では昨年より増額されているが内訳は。

曽根総務課長　特別交付税で減となったものは現年債、災害復旧に関するもので2400万円、病院共済関係で170万円、公営企業基礎年金拠出金分が5000万円、病院分1500万円の減額となっています。普通交付税は1554万4000円の増となります。

財産収入

小川議員　財産運用収入で1000万円の運用の仕方は大変結構だと思います。元本はいくらで、運用の内容は。

千葉会計管理者兼会計課長　13の基金で17億9000万円です。その内11基金総額で17億円を一括管理しています。今回計上した利子及び配当金の1000万円は財政調整基金の債券運用分です。

農業費

小川議員　原材料費で前年度より86万2000円増額したにもかかわらず、100万円減額した理由を、当初の積算根拠に基づいて説明を求める。

高橋産業振興課長兼愛宕山公園管理事務所長　芍薬に病気が発生し、また、パークゴルフ場の芝の発育が遅れ肥料散布ができなかった。計画は700袋でしたが実際には300袋の購入に、更に芍薬畑の土代で28万円程少なくなりました。

繰越明許費

小川議員　農業伝習館の上水道圧送ポンプ交換費437万円を12月補正で計上。また、平沢交流センターでは当初予算に屋根修繕工事500万円、空調機交換750万円計上。いずれの工事も1年以上かかる工事ではないと推察するが、なぜ繰越明許の処理したのか、事業遂行状況と入札はいつ行ったのか。

高橋産業振興課長兼愛宕山公園管理事務所長　伝習館の上水道圧送ポンプ交換工事は3か月程度の工期です。発注は3月17日です。また、平沢交流センターの発注は3月24日です。いずれの工事も繰り越す理由は全くありません。工事の遅延行為を知ったのは3月に入ってからであり、失念しており怠慢と申し上げるしかありません。私も定期的に執行状況を確認していればと痛感しています。

天野議員　伝習館、平沢交流センター工事は5月中に終わり繰越計算書を6月議会に提出されるのか。また、繰越明許は議会の議決が必要と解釈しているが、地方自治法施行令は議会に事後報告すれば良いとあるが。

曽根総務課長　繰越明許費の議決後は、地方自治法施行令に基づき翌年度5月31日まで繰越計算書を作成し、議会に報告します。

中山議員　患者輸送委託事業が廃止された理由は。

鶴谷保健福祉課長兼地域包括支援センター所長　運転委託を4社を指名し入札を執行したが、全社から辞退されたことで、直営で行うことに切替えました。

町長　予算的には減ったが、人の確保に不安もあります。委託か直営か勘案しながら行っています。

平成28年度 下水道事業特別会計補正

事業実績に基づく補正

275万7,000円減額

総額 3億924万9,000円

平成29年一般会計補正

患者送迎方法の変更等 歳出予算の組み替え

No.23 New Voice

花川・沢口地区

遠　山　理　恵さん

助かってます 充実した子育て支援

私が色麻町に嫁いで来たのは約6年前で、東日本大震災がおきる数か月前でした。

あの時経験した地震の恐ろしさを改めて感じました。色麻町は地盤が強いのか、他の市町村に比べて被害が少なかったように思います。

町からの食料品の配給はとても助かりました。

当時は子どもがいなかったので我家は大丈夫でしたが、オムツやミルクを必要としている小さな子供達を育てている家庭は特に大変だったと思います。

地震以外にも色々な自然災害が発生する可能性があります。子育て世帯への支援物資にも力を入れてもらえたら助かります。

色麻町は、子育てをする環境を整えてくれていると感じています。

色麻幼稚園も3年保育となり、今年4月から長女が入園しました。それまでは、愛々童夢の子育て支援センターを利用して絵本や遊具で遊んだり、先生の指導で工作をしたりゲームをしたり、遠足などに参加して、先生や子育て中のお母さん達と交流をもつことができました。

娘も幼稚園に入園する前に疑似体験することによって、毎日元気に通園しています。

また、集団生活をすることにより風邪をひくことも増え、病院に行く機会も多いので、高校3年生まで医療費が無料なのも助かります。

予防接種も、任意接種で公費助成されるものもあるので良いと思います。

色麻町は、自然がいっぱいで、お米もおいしく良い所ですが、子ども達が楽しく遊べる公園や商業施設があると良いと思います。

子ども達と楽しいひととき

あなたの議会を傍聴してみませんか

（手続き簡単・住所と名前を書くだけです）

次回の会議は

6月13日（火）からの予定です。

編集後記

毎年この時期になると額の下から真黒になった顔で、「やげだごだー」と挨拶しながら控え室に入って来る同僚議員。疲れが見えるが、どこか満足気でもある▽今年の大型連休は好天に恵まれ、我家の田植はすこぶる順調であった。この調子で出秋まで災禍無く経過してほしいものだが欲張りか▽4月28日の議会全員協議会で情報通信施設検証委員会からの報告を受けた。全世帯を網羅する一斉放送は無理との指摘を受けたが、別の方法での有効活用も考えられるとも▽当初描いた夢は消えてしまった。国の補助事業で有線放送に替わるもので、端末機を持っていれば町内どこでも通じる。小さな満足で良かったのに欲張り過ぎてしまったのか。反省しなければ。

文責　今野　公勇

議会広報常任委員会

議長	佐藤貞善
委員長	今野公勇
副委員長	佐藤文洋
委員	相原和洋
委員	小松栄喜
委員	小川一男
委員	工藤昭憲
委員	天野秀実
委員	中山哲

PRINTED WITH SOYINK
私たちの「しかま議会だより」は環境に優しい大豆油インキと再生紙を使用しています。